

平成30年度 i-保育園 福祉サービス第三者評価 結果報告書 < 掲示用 >

第三者評価結果の概要をお知らせ致します。詳細につきましては、園で保管している「評価結果報告書」または、「とうきょう福祉ナビゲーション」ホームページ上でご覧いただけます。

評価機関名：株式会社IMSジャパン（機構05-144）

《事業所名：i-保育園》

No.	特に良いと思う点	
1	タイトル	「子どもにいいことはすべてする」という考えのもと、健康面・食事面・保育面で画期的な取り組みをし、成果をあげています。
	内容	「子どもにいいことはすべてする」のもと、健康面では、目のスクリーニング検査を実施し斜視や遠視等の早期発見につなげ、虫歯を予防するフッ化物洗口や傷を治す湿潤療法も導入しています。食事はトランス脂肪酸を含まない食品や良質な水を使用するなど、先進的な取り組みをしています。保育面では、外国人職員によるネイティブイングリッシュシャワーの活動を乳児に取り入れ、幼児には本格的な歌唱指導と鍵盤ハーモニカ指導、絵画指導を行い、体操とマラソンも継続して行っています。0歳～6歳までの成長のつながりを意識した保育を展開しています。
2	タイトル	自慢できる保育活動を披露する法人発表会を活用し、各部門で目標設定して取り組むことを通じて良好な人間関係と意欲向上につなげています
	内容	子どもの豊かな個性の育成と集団生活を大切にするとともに、それを指導する職員の個性の発揮とチームワークを大切にしています。歌唱指導、絵画指導、劇などの行事指導、食育、健康教育などで職員が個性と持てる能力を発揮しています。法人で年1度開催する、保育のなかで自慢ができるものを発表し評価を得る発表会（賞金あり）の機会を積極的に活用し、部門ごとに年度目標を立て、それに向けて協力して取り組み、発表会で披露して評価を受けて褒められることを通じて、良好な人間関係を築くとともに、意欲とやりがいの向上につなげています。
3	タイトル	運動についてクラス別に月間計画を立て、卒園までに育ってほしい姿を見据えた乳児期からのプログラムを展開し、成果が表れています
	内容	登園後は毎朝「元気タイム」に体操やマラソンをおこなうなど、子どもの運動能力向上に向けたプログラムを充実させています。運動に特化した「領域別月間目標」を立て、卒園までに育ってほしい姿を見据えて各クラスで取り組んでいます。0、1歳児クラスでも、坂道を登ってつま先立ちで窓の外を覗けるコーナーを作るなど、環境を工夫するとともに、子ども一人一人の身体や運動面の発達を検証しています。その結果、乳児期からの運動プログラムの成果が顕著に表れています。5歳児クラスの到達点を目指し、根拠のある運動プログラムが提供されています。
No.	さらなる改善が望まれる点	
1	タイトル	園の理念の表記の統一を図るとともに、園が目指していることについての職員の理解をより深く得ることが望まれます
	内容	園の理念「一人ひとりの豊かな個性を大切にする・・・」を「園のしおり」に掲載するとともにホームページにて公表し、入園説明会、入園式、保護者懇談会などで園長が保護者へ伝え、理解を得ています。全体的な計画にも、経営理念、保育理念を掲載し、職員が保育計画を立てる時に意識できるようにしています。しかし、全体的な計画の経営理念、保育理念は法人の「乳幼児保育の基本方針」5項目のうちの2項目とほぼ同内容であり、園の理念とは記載内容が異なります。表記の統一を図るとともに、職員からの理解をより深く得る取り組みが望まれます。
2	タイトル	品質マネジメントシステムに基づいて作成されている保育の手順書類を活用し、非常勤職員についても標準化の推進が期待されます
	内容	品質マネジメントシステムを構築・運用し、ISO9001の認証を取得しています。それに伴い、保育の準備・提供、安全・健康の管理等、さまざまな手順書類が整備されています。常勤職員は内容を共有・把握できるように取り組んでいますが、非常勤職員については手順書類の確認は必須としておらず、別途、保育の考え方を文書にまとめて周知しています。複数担任のクラスに担任の一人として配置されている非常勤職員もおり、入職後一定期間内に一読を促すなど、常勤職員と同様に基本事項である手順を周知していく取り組みが期待されます。
3	タイトル	芝生の導入や安全な保育環境の設定に力を注いでいますが、今後は、室内の整理整頓や、玩具の片づけ方を工夫していくことが期待されます
	内容	歴史のある園舎の中、園庭には天然芝生を導入し、乳児クラスの床にはクッション性のある敷物をしき、園舎内の危険箇所の発見にも力を注いでいます。共同場所の掃除にも気を配っています。また、発達に見合った手作りおもちゃに関する素晴らしい冊子を作成しています。劇の発表会後や廃材の活用で年長児の部屋がアトリエ化しているのはさておき、室内の棚の上の整理整頓や子どもが使うトイレ用のタオルの掛け方、人形やぬいぐるみを入れた箱の中の工夫など考慮の余地があります。整理整頓や玩具の片付け方について一層の工夫が期待されます。

【事業者が特に力を入れている取り組み：認可保育所】

平成30年度

《事業所名：i-保育園》

事業者が特に力を入れている取り組み①		
評価項目	4-1-1	事業所としてリスクマネジメントに取り組んでいる
タイトル①	リスクを洗い出し、優先順位付けして対策をとり、マニュアル化しています	
内容①	リスク対策に力を入れています。リスク(地震、火災など)を洗い出し、優先順位を付け、対策をとり、「i-保育園『BOP』(リスク順位)」にまとめ、その対策を「リスク対策管理要領」(リスク、取り組み、関連手順書などを記載)にてマニュアル化しています。事故などの発生時には、事故報告書(是正処置書)を作成し、原因追求し、再発防止策を策定して周知しています。転倒事故の是正処置をきっかけとして、絵で保育の場面ごと起こり得るリスクを書き込んだ「危機危険情報」を作成し、職員のみならず子どもたちや保護者に注意喚起しています。	

事業者が特に力を入れている取り組み②		
評価項目	6-1-1	利用希望者等に対してサービスの情報を提供している
タイトル②	見学者や子育て支援の参加者向けに、園の活動や子育てに役立つ情報を配信しています	
内容②	地域の子育て家庭向けに「ほほほの会」を年10回、開催しています。会の中では年長児が運動プログラムの体操を披露したり、はっぱを着て手作りのお神輿を担いで見せる等、保育活動を紹介する機会を設けています。さらに、昨年度からは「ほほほの会」の参加者や園の見学者に案内をして、希望者にスマートフォンでの情報配信を開始しました。毎週水曜日にはお勤め絵本を対象年齢、見どころとともに紹介し、金曜日には例えば「適度に寝る」等、子育てのポイントを配信しています。内容も詳細で、園の紹介のツールとしても効果的に活用できるものです。	

事業者が特に力を入れている取り組み③		
評価項目	6-4-4	日常の保育に変化と潤いを持たせるよう、行事等を実施している
タイトル③	日頃の活動の成果を行事に取り入れ、子どもは自発的に関わり、行事を楽しんでいます	
内容③	行事の目標は日頃の活動の成果を表すものとしており、取り組みには創意工夫があります。行事のネーミングを、ウェルカムパーティー(新入園児の歓迎会)やハッピーステージ(発表会)等とし、気分を盛り上げています。行事内容も保育のつながりや年齢の発達段階を踏まえたもので子どもの自発的な構想をふんだんに取り入れています。子どもはやる気と達成感を味わい、行事後も自主的に保育活動と連動させています。行事の役割に思いを馳せたり、体験画からも楽しさが伝わってきます。歌唱指導、絵本、楽器指導、運動の集大成を行事に反映しています。	

調査対象

【世帯数】 81世帯
 【子どもの数】 51名
 ・全世帯を対象に保護者アンケート調査を実施しました。
 ・複数の園児が通っている場合には、重複しないように注意を払いました。

調査方法

・園の協力のもと保護者にアンケート用紙を配布し、回答は評価機関に直接返送してもらいました。
 ・調査結果は、選択式設問への回答・自由記述ともにすべて園に報告しました。自由記述は、匿名性に配慮した上で一部を報告書に掲載しました。

利用者総数

99

利用者家族総数(世帯)

81

共通評価項目による調査対象者数

81

共通評価項目による調査の有効回答者数

51

利用者家族総数に対する回答者割合(%)

63.0

利用者調査全体のコメント

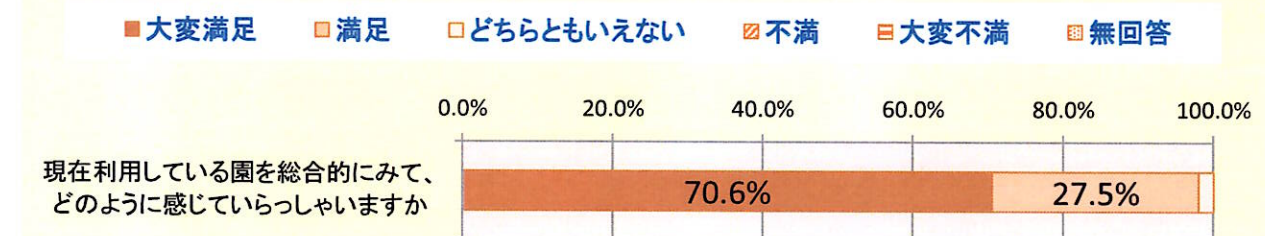
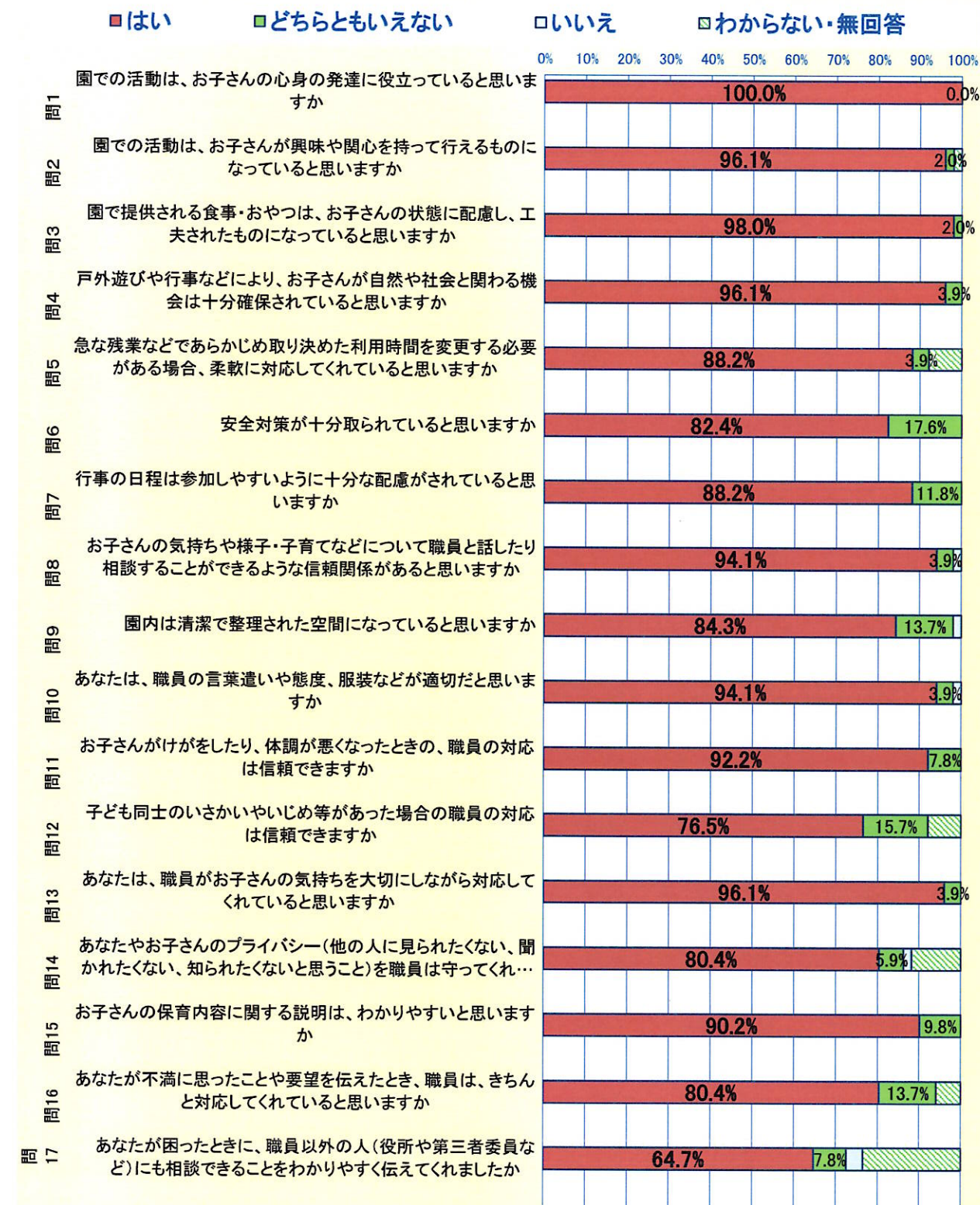
【総合的な感想】「大変満足・満足」を合計した満足度は98.1%です。「大変満足」が70.6%、「満足」が27.5%、「どちらともいえない」は2%、「不満」が0%、「大変不満」が0%となりました。
 【各設問】「はい」の回答割合が最も高かったのは、問1「保育所での活動は、子どもの心身の発達に役立っているか(100%)」で、次いで問3「提供される食事は、子どもの状況に配慮されているか(98%)」となりました。一方、「はい」の回答割合が最も低かったのは、問17「外部の苦情窓口(行政や第三者委員等)にも相談できることを伝えられているか(64.7%)」でした。
 【前回との比較】安全対策、信頼関係、不満や要望への対応に関する設問で、10ポイント以上「はい」の回答割合が増えています。
 【自由意見】職員が明るくて親身であること、音楽・運動・英語・教育など保育内容が充実していること、薬の対応をしてもらえること、保育時間が長いことなどについて良好な意見が出ています。また、職員の入れ替わりについて事前に知りたいこと、築年数が経っていることなどについて要望が出ています。

利用者調査結果

共通評価項目	実数			
コメント	はい	どちらともいえない	いいえ	無回答 非該当
1. 保育所での活動は、子どもの心身の発達に役立っているか	51	0	0	0
【回答割合】「はい」が100%となりました。 【自由意見】保育園で学んでくることが多い、先生のおかげで子どもにやる気が出てきた、といった意見が出ています。				
2. 保育所での活動は、子どもが興味や関心を持って行えるようになっているか	49	1	0	1
【回答割合】「はい」が96.1%、「どちらともいえない」が2%となりました。 【自由意見】そう思う、といった意見が出ています。				
3. 提供される食事は、子どもの状況に配慮されているか	50	1	0	0
【回答割合】「はい」が98%、「どちらともいえない」が2%となりました。 【前回との比較】「はい」の回答割合が1.6ポイント上昇しています。 【自由意見】食物アレルギーの子どもに様々な配慮がある、様々なメニューが考えられている、手作りも多く嬉しい、お茶会でおやつのお味が分って嬉しい、といった意見が出ています。また、試食会の日程を早目に知らせてほしい、といった意見も出ています。				

共通評価項目	実数			
コメント	はい	どちらともいえない	いいえ	無回答 非該当
4. 保育所の生活で身近な自然や社会と十分関わっているか	49	2	0	0
【回答割合】「はい」が96.1%、「どちらともいえない」が3.9%となりました。 【前回との比較】「はい」の回答割合が5ポイント上昇しています。 【自由意見】保育園の周りには公園がたくさんあり環境がよい、毎日違う公園に連れて行ってもらっている、といった意見が出ています。				
5. 保育時間の変更は、保護者の状況に柔軟に対応されているか	45	2	0	4
【回答割合】「はい」が88.2%、「どちらともいえない」が3.9%となりました。 【前回との比較】「はい」の回答割合が1.1ポイント下降しています。 【自由意見】本当に助かっている、明るく対応してもらえる、といった意見が出ています。				
6. 安全対策が十分取られていると思うか	42	9	0	0
【回答割合】「はい」が82.4%、「どちらともいえない」が17.6%となりました。 【前回との比較】「はい」の回答割合が12.7ポイント上昇しています。 【自由意見】定期的に避難訓練をやっているのが心強い、といった意見が出ています。また、フェンスの高さについて要望が出ています。				
7. 行事日程の設定は、保護者の状況に対する配慮は十分か	45	6	0	0
【回答割合】「はい」が88.2%、「どちらともいえない」が11.8%となりました。 【前回との比較】「はい」の回答割合が7.9ポイント上昇しています。 【自由意見】運動会を屋内で実施するため天候に左右されず、仕事の休みも取りやすい、といった意見が出ています。				
8. 子どもの保育について家庭と保育所に信頼関係があるか	48	2	1	0
【回答割合】「はい」が94.1%、「どちらともいえない」が3.9%、「いいえ」が2%となりました。 【前回との比較】「はい」の回答割合が12ポイント上昇しています。 【自由意見】送迎時や年に1回の面談で十分にコミュニケーションできる、といった意見が出ています。				
9. 施設内の清掃、整理整頓は行き届いているか	43	7	1	0
【回答割合】「はい」が84.3%、「どちらともいえない」が13.7%、「いいえ」が2%となりました。 【前回との比較】「はい」の回答割合が7.5ポイント上昇しています。 【自由意見】先生の他に専任の担当者が毎朝お掃除をしてくれている、といった意見が出ています。また、植木や柵の修繕などについて要望も出ています。				
10. 職員の待遇・態度は適切か	48	2	1	0
【回答割合】「はい」が94.1%、「どちらともいえない」が3.9%、「いいえ」が2%となりました。 【前回との比較】「はい」の回答割合が8.4ポイント上昇しています。 【自由意見】職員は清潔感のある動きやすい服装で保育している、といった意見が出ています。また、職員によって差があることや、連絡帳の書き方などについて要望も出ています。				

共通評価項目	実数			
コメント	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答 非該当
11. 病気やけがをした際の職員の対応は信頼できるか	47	4	0	0
【回答割合】「はい」が92.2%、「どちらともいえない」が7.8%となりました。 【前回との比較】「はい」の回答割合が1.1ポイント上昇しています。 【自由意見】細かく説明していただける、薬の服用の対応をしてもらえる、メールで写真を送ってくれる、といった意見が出ています。また、ケガをしても職員から言われなかったことがあった、降園後に発疹に気づくことがあった、などの意見も出ています。				
12. 子ども同士のトラブルに関する対応は信頼できるか	39	8	0	4
【回答割合】「はい」が76.5%、「どちらともいえない」が15.7%となりました。 【前回との比較】「はい」の回答割合が0.3ポイント下降しています。 【自由意見】トラブルがないのでわからない、といった意見が出ています。また、どこまで相手の親に伝わっているのかが分からない、報告を忘れることがあるようだ、といった意見も出ています。				
13. 子どもの気持ちを尊重した対応がされているか	49	2	0	0
【回答割合】「はい」が96.1%、「どちらともいえない」が3.9%となりました。 【前回との比較】「はい」の回答割合が1.4ポイント上昇しています。 【自由意見】思いを受け止めつつも甘やかすだけでなく、真摯に対応してくれる、子どものちょっとした変化などに気付いていただける、といった意見が出ています。				
14. 子どもと保護者のプライバシーは守られているか	41	3	1	6
【回答割合】「はい」が80.4%、「どちらともいえない」が5.9%、「いいえ」が2%となりました。 【前回との比較】「はい」の回答割合は前回と同じでした。 【自由意見】基本的にはしっかりと守られている、きつと守ってくれてと思う、といった意見が出ています。また、水遊びについて気になる点がある、といった意見も出ています。				
15. 保育内容に関する職員の説明はわかりやすいか	46	5	0	0
【回答割合】「はい」が90.2%、「どちらともいえない」が9.8%となりました。 【前回との比較】「はい」の回答割合が8.1ポイント上昇しています。 【自由意見】その日の出来事を細かく教えてくれる、といった意見が出ています。また、連絡帳や事務所前の写真を見ても子どもの様子が分からないことがある、といった意見も出ています。				
16. 利用者の不満や要望は対応されているか	41	7	0	3
【回答割合】「はい」が80.4%、「どちらともいえない」が13.7%となりました。 【前回との比較】「はい」の回答割合が10.7ポイント上昇しています。 【自由意見】頼りになる職員であればきちんと対応してくれる、といった意見が出ています。また、職員により対応に差がある、要望したが対応してもらえなかった、といった意見も出ています。				
17. 外部の苦情窓口(行政や第三者委員等)にも相談できることを伝えられているか	33	4	2	12
【回答割合】「はい」が64.7%、「どちらともいえない」が7.8%、「いいえ」が3.9%となりました。 【前回との比較】「はい」の回答割合が2.2ポイント上昇しています。 【自由意見】HPにも載っていた、といった意見が出ています。				



* グラフの各設問文は、アンケートに掲載されている質問原文です